

第6号議案

文京区指定文化財の指定について

上記の議案を提出する。

平成31年2月6日

提 出 者 文京区教育委員会

教育長 佐藤 正子



文京区指定文化財の指定について

「備後国福山藩主阿部家資料」は、文京区文化財指定基準（昭和 54 年 4 月 2 日文教委告示第 1 号 平成 4 年 4 月 1 日文教委告示第 11 号により改正）を十分に満たす文化財であるため、文京区文化財保護条例（平成 4 年 3 月 31 日条例第 28 号）第 4 条第 3 項の規定に基づき、文京区指定文化財に指定する。

1 備後国福山藩主阿部家資料 534 点

(1)種別

有形文化財（歴史資料）

(2)名称

備後国福山藩主阿部家資料 534 点

(3)指定理由

- ・阿部家に伝来。平成 22 年度から 25 年度の間 5 度にわたり文京区へ寄贈され、文京ふるさと歴史館に収蔵されている。本資料群は、阿部正道氏（阿部家 16 代当主、1917～2011）が自家の資料を選定し、文京区に寄贈した資料（目録：別紙 1 のとおり）が大部分を占めている。
- ・本資料群の特色は、第一に明治初年に丸山屋敷内で行われた殖産関係資料や、明治 20 年代以降本格的に展開した貸地・貸家経営関係資料が中核を占めており、なかでも本邸をおいた駒込西片町の開発と貸地・貸家経営に関わる資料群が出色である。これらは、旧大名華族の経営関係資料として重要であるとともに、江戸から東京への都市空間の変容を示す好資料であり、さらに地域資料としても貴重である。
- ・第二に、本資料群は近代の阿部家の生活に関わる資料のほか、阿部家本邸の普請および阿部家所有地内における貸家の図面等を含み、近代以降における旧大名華族の生活空間の様相と変容過程を示すとともに、貸家群の住宅様式の近代化を表すものであり、生活史および住宅史の視点でも重要である。

(4)告示日

平成 31 年 3 月 1 日

(5)所有者

文京区（文京区春日一丁目 16 番 21 号）

(6)所蔵先

文京ふるさと歴史館（文京区本郷四丁目 9 番 29 号）

### 3 文京区文化財保護審議会委員

会 長 谷川 章雄（早稲田大学人間科学学術院教授）

副会長 中村 ひろ子（元神奈川大学特任教授）

委 員 岩淵 令治（学習院女子大学国際文化交流学部教授）

内田 青蔵（神奈川大学工学部教授）

佐藤 信（大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事）

副島 弘道（大正大学文学部教授）

藤井 英二郎（元千葉大学大学院園芸学研究科教授）

### 4 文京区文化財保護審議会からの建議書（写）

別紙2 建議文（写）のとおり

本文化財について、文京区教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、区指定文化財に指定するに相応しいものであるか等を判断するため、その詳細について調査・審議するように文京区文化財保護審議会（以下「審議会」という。）に諮問した。

諮問を受けた審議会は、慎重に資料の文化的価値等について調査・審議した結果、文京区文化財指定基準を十分に満たす文化財であると認めた。

これに基づき、平成31年1月24日付け、建議書により区指定文化財に指定するよう教育委員会あて建議したものである。

### 5 指定説明書

別紙3のとおり

## IV 所蔵資料目録

### 阿部家資料目録

阿部家資料は、江戸時代に現在の区内西片地区に屋敷地を所有していた、旧福山藩主阿部家（及び一般社団法人轟喰鷹ノ羽）から寄贈を受けた資料である。ふるさと歴史館では、平成22年に西片町会寄託阿部家資料の一部の寄贈を受けて以降、5度にわたって阿部家から資料の寄贈を受けている。

#### 【阿部家とは】

旧福山藩主阿部家は、三河以来徳川家に仕えた譜代大名の家系で、幕末には備後国福山（現、広島県福山市）を中心に11万石を領していた。『寛政重修諸家譜』によれば、大永6年（1526）には阿部正宣が松平清康（徳川家康の祖父）に仕えて戦功を挙げたとされている、譜代大名家のなかでも屈指の名門であった。正宣の子阿部正勝は、徳川家康が織田家、今川家の人質として暮らした際にも同行し、その後も長篠の戦い（1580）や小田原攻め（1590）などに活躍、武蔵国足立郡鳩ヶ谷（現、埼玉県川口市）などで5000石を与えられた。

正勝の子阿部正次は、徳川家康、秀忠、家光の3代の将軍に仕えて大坂城代などを勤め、武蔵国岩槻（現、埼玉県さいたま市）などで8万6千石余を与えられた。その後、正次の孫の正邦が、宝永7年（1710）に下野国宇都宮（現、栃木県宇都宮市）から備後国福山に移り、幕末までここを所領とした。阿部家の当主は、代々幕府の要職を勤め、開国時の老中阿部正弘など、江戸時代を通じて4人の老中を輩出している。

明治維新においては、阿部正桓が新政府側について箱館（現、北海道函館市）などに出兵し、旧領を認められて福山藩知事となった。正桓は、その功績などを認められて、明治17年（1884）には伯爵位を受爵した。正桓の没後、大正3年（1914）に襲爵した阿部正直は、雲の研究者として知られ、昭和16年（1931）には理学博士となり、戦後は中央気象台気象研究所長なども勤めた。

#### 【阿部家丸山屋敷】

阿部家は、慶長15年（1610）頃、2代将軍秀忠から本郷丸山の地に屋敷地を拝領し、ここを丸山屋敷と称した。『栗田私記秘録』（福山市文書館蔵）には、「殿様御馬ニ而此辺御乗廻シ被遊、馬蹄之跡へ縄張を致し、夫たけ御拝領被遊候」とあり、阿部正次が馬に乗って一巡りし、その土地に縄張りをして屋敷地として拝領したことが記されており、一説にはその敷地は10万坪余の広さがあったとされている。この屋敷地は、一部を幕府に返納したが、幕末に至ってもなお約6万坪を有していた。十方庵敬順『遊歴雑記』には、屋敷内に樹木、坂下、広小路、大榎、西仲町、北仲町、崖通、御殿脇、大通、御宮前、北組、中組などの小名があり、「所々の小名をしらざればたづねがたし」と書かれている。また同じく『遊歴雑記』には、阿部邸内には2ヶ所の火の見櫓があり、昼夜ここに人が詰めて江戸の北方、板橋から王子あたりを見張っていたとされている。この屋敷地は中山道沿いに立地しており、甲州街道沿いの内藤家、中原街道沿いの青山家などと同様に、江戸防衛の拠点の一つとすべく阿部家に与えられたものと考えられる。

丸山屋敷内には、元藩主の隠居所や藩主の子弟が暮らす御殿のほか、藩士の住む長屋や先祖を祭った家廟、藩校などが設けられた。藩校は、文化14年（1817）に阿部正精が、江戸在住の家臣子弟の教

育のために江戸学問所を開設した。その後嘉永6年（1853）に、阿部正弘が学問所の名前を誠之館と改めた。丸山屋敷には明治維新当時、隠居をしていた阿部正寧（正弘の兄）などが住んでいた。

## 【学者町西片】

明治4年、新政府から旧大名の江戸居住が命じられると、阿部正桓は丸山屋敷を本邸としてここに移った。明治5年8月には、丸山屋敷と中山道沿いの徒士屋敷を含めて、駒込西片町という町名がつけられた。この町名は、中山道を挟んだ東側の町が「駒込片町」と称していたため、もともとの駒込片町を「駒込東片町」、駒込片町の西側を「駒込西片町」とつけられたと伝えられている。

阿部家では、はじめ邸内に桑の木を植えて養蚕業を始めたが、明治20年頃からは邸内を住宅地として開発するようになった。明治21年には、邸内を7つに区分し、それぞれにイロハ号を付して区別するようになった。西片では、昭和39年に住居表示の改正がおこなわれるまで、このイロハを付した地番が用いられていた。阿部家では、住宅地として開発するにあたって湯屋や下宿屋などの経営を禁止するなど、閑静な住宅地を志向していた。

明治8年、第一大学区第四中学区第十三番公立誠之小学校（現、区立誠之小学校）が開校した。「誠之」の名前は、阿部家の藩校の名前を継承しており、阿部家からも土地や建物などが提供されている。

西片町は、帝国大学などに近いこともあり、多くの学者・文人が居を構え、明治末年頃には「学者町」と呼ばれるようになった。一例を挙げてみても、元良勇次郎（心理学）、坪井正五郎（人類学）、三好学（植物学）、武田五一（建築学）、伊東忠太（建築学）、山極勝三郎（医学者）、田口卯吉（政治家）、上田敏（文学者）などが、西片町に居住していた。

## 【阿部家資料について】

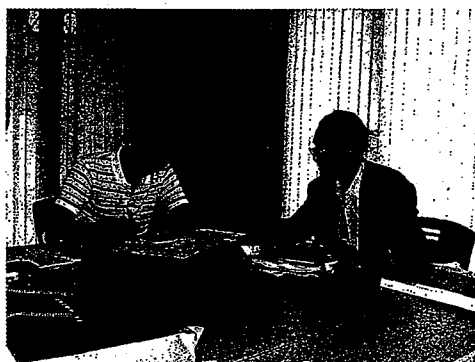
阿部家では、西片町が関東大震災や太平洋戦争の災禍を免れたこともあり、多くの貴重な資料を伝えてきた。ふるさと歴史館に寄贈された資料のほかにも、旧領地である広島県福山市や、北海道立文書館、神奈川県立博物館、東京大学などの諸機関にも、それらの資料の一部が寄贈・寄託されている。

現在、ふるさと歴史館で所蔵している阿部家資料は、阿部家から地縁法人西片町会に寄託されていた資料の寄贈を受けたものと、阿部家から文京区に直接寄贈を受けたものの、大きく分けて二種類の資料がある。寄贈資料の内容は、主に明治から昭和にかけての、阿部家による西片町の経営に関する資料が中心となっている。

## 〔西片町会寄託阿部家資料〕

西片町会寄託阿部家資料は、阿部家16代当主、阿部正道氏（平成24年逝去）によって西片町の開発に関連する資料が選定され、それらの資料を分類・整理をして袋詰めをおこなった上で西片町会に寄託された。その後、資料の保存・保管環境と、広く公共に資するとの観点から、調査後にふるさと歴史館に寄贈されることが決められた。現在までに2次の寄贈がおこなわれ、342件の資料が寄贈された。

西片町会における調査は、地縁法人西片町会と、有志による西片資料調査会、文京ふるさと歴史館によって、主に資料の撮影と解説が行われている。調査開始当初は阿部正道氏も同席され、資料に関する聞き取りや阿部家



阿部正道氏（右）への聞き取り調査の様子

に関するお話をうかがった。なお、平成26年度中に調査を完了し、第3次の寄贈を受ける予定である。

今回の目録の作成にあたり、正道氏による選定を活かして目録化をおこなった。資料目録中で「仮番号」とある項目は、資料撮影の際に正道氏の選定に沿って付した番号である。

西片町会寄託阿部家資料は、主に阿部家による西片町開発と経営に関する資料、阿部家の生活に関する資料、正道氏が執筆や質問回答時に使用したと思われる資料に分けることができる。開発と経営に関する資料には、『殖産日記』（第一次68～70）や『不動産日記』（第一次71）などの記録類、『本郷区駒込西片町拾番地地図』（第一次32）のような図面類がある。阿部家の生活に関する資料には、『備忘』（第一次52）のような生活に関する備忘録や、『阿部邸電燈敷設図』（第一次44）などの家の図面類などがある。正道氏が使用した資料は、『福山文学』のコピー（第一次5）などのコピー類や西片町に関する質問の手紙（第一次176.177）などがある。

また資料の中には、『参政日記抄』（第一次141）や、役屋敷の図面（第二次110～120）など、江戸時代の資料も含まれている。

### 〔阿部家寄贈資料〕

阿部家寄贈資料は、正道氏の父、阿部正直（1891～1966）に関連する資料を中心として、寄贈を受けている。阿部正直は、太平洋戦争前後の阿部家の当主であり、戦後の西片の様子を伝える資料などが寄贈されている。正直は、雲の研究をおこなっており、西片の邸内にも気流の実験設備を設けていた。米軍による阿部家西片邸の接收時には、科学実験に使用することを理由に接收の解除を求めたりもしている。また、昭和30年には邸内に阿部幼稚園を開園し、幼児教育に力を注いでいる。

阿部家寄贈資料には、阿部正直著『DISTRIBUTION AND MOVEMENT OF CLOUD AROUND MT.FUJI STUDIED THROUGH PHOTOGRAPHS』（第一次1）や中央気象台気象研究所に関する書類（第二次13.27など）の雲の研究に関する資料のほか、「（過日実施セラレタル…）」（第二次33）のような連合国軍司令部（GHQ）による阿部家西片邸の接收に関する資料などが含まれている。また「巡查派出願」（第二次5）のような、西片町会寄託阿部家資料にあったような西片町の開発と経営に関する資料、「保育証（阿部正直）」（第二次9）のような阿部家の生活に関する資料も含まれている。

ふるさと歴史館では、これまでに阿部家から寄贈を受けた資料を中心に、平成23年度収蔵品展として「伯爵家の町づくり—学者町・西片の誕生—」を、平成24年2月11日（土）から3月18日（日）まで、延べ32日間開催した。また館内ミニ企画コーナーにおいて、平成24年2月14日（火）から4月1日（日）まで、ミニ企画「伯爵さまの幼稚園」も開催した。

阿部家資料は、区内西片地区の明治以降の開発に関する資料として貴重であるのみならず、旧大名邸の明治以降の活用に関する資料として、あるいは大名華族の生活に関する資料としても貴重である。今後とも、文京区の歴史を伝える資料として活用していきたいと考えている。

末筆となったが、阿部家資料目録の作成においては、文中にも記した故阿部正道氏、西片町会（小倉芳彦会長および文化部）、西片資料調査会（平野恵、町田聡、坂口誠、北田建二、池田真歩）のほか、阿部家の現当主である阿部正紘氏、小林和雄氏、阿部清氏、阿部薫氏、本多智恵子氏、阿部正実氏と一般社団法人蟲喰鷹ノ羽など、多数の方々の御協力をいただいた。ここに記して謝意としたい。

（加藤芳典）

### 凡例

- ・本目録は、阿部家から寄贈を受けた資料の目録である。
- ・旧字・異体字は、適宜新字に直した。
- ・西片町会寄託阿部家資料では、阿部正道氏による選定を活かして資料番号を付した。
- ・西片町会寄託阿部家資料の「仮番号」の項目は、阿部正道氏による選定を活かし、写真撮影時に便宜的に付した番号である。

西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
1	「古版江戸絵図集成」(巻二)「正保元年七月」	1	状	4				「古版江戸絵図集成」のコピーと、湯島・本郷町連だより61号
2	江戸丸山福山藩邸屋敷図(写)	2	状	1				「江戸丸山福山藩邸屋敷図」写真のカラーコピー
3	江戸丸山福山藩邸図	3	状	7				阿部正道氏による資料に関するメモなど
4	幕末 丸山邸 - 西片在「小泉成一路歴」	4	状	1	2007年2月4日			福山市美術館から送られたFAX
5	定府 江戸詰 丸山居住者(「福山文学」3号所載)	5	状	1				「福山文学」3号のコピー
6	地図一式	6	状	5				江戸から近代にかけての西片周辺が描かれた地図類のコピー
7	(小石川・谷中・本郷絵図)	7	状	1		三菱銀行春日支店		広告チラシ
-	西片町ノ図			2				西片町のトレース図。幕末期の様子が記入されている。
8	(西片町ノ図 1)	1	状	[1]				西片町の範囲と境界が記入されている
9	(西片町ノ図 2)	2	状	[1]				西片町内の道と名前などの書き込みがある
-	西片古図ノ内			2				西片町のトレース図
10	(西片古図)	1	状	[1]				甲地・乙地・丙地の色分け図
11	(本郷区西片町十番地)	2	状	[1]				実測図のトレース
-	明治壬申五年 貸長屋件図面			2				
12	貸長屋取立願	10	綴	[1]	明治5年8月	阿部正桓	東京府	中山道に面した長屋などの貸出許可願
13	明治5年丸山屋敷図(写)	2	状	[1]				明治5年頃の屋敷図のコピー
14	明治初年阿部邸実測図(写)	11	状	13	1963年8月25日	阿部正道・伊津子		阿部邸実測図のトレース図が、13分割されている。
15	明治初年阿部邸古図(丸山阿部)	12	状	1				明治初年の阿部邸図の写し
16	明治初年阿部邸実測図(原図)	13	状	1				明治初年の阿部邸実測図の原図。井戸などの貼り紙有。虫損大。
-	神道修成派地所一件			16				
17	地券 本郷区駒込西片町三番地/四番地ノ内二号(写)	1	状	[1]	明治18年4月14日	東京府		神道修成派本郷祠の地券
18	書状(神道修成派本郷祠受けに致す)	2	状	[1]	明治18年4月23日	新田邦光	阿部正桓	地券を神道修成派本郷祠名で受けた事の通知
19	借地証(案)	3	状	[1]	明治19年4月		篠田政兵衛	神道修成派への地所貸出契約の案
20	陸軍迅速図コピー	4	状	[1]				陸軍迅速図の内、西片周辺部分のコピー
21	修成派へ貸地ノ件	5	状	[1]	明治18年5月	篠田政兵衛		神道修成派通路に関する訴訟について
22	西片町略図	6	状	[1]		(西片町会)		昭和初期のものか
23	修成派地所一件證書類入	7	袋	[1]	明治27年7月3日		篠田氏	神道修成派との土地問題の書類を入れた袋
24	メモ(神道修成派)	8	綴	[1]	(昭和30~40年代)	(阿部正道)		神道修成派に関する阿部正道氏のメモ書
25	メモ(「神道修成派」地所一件)	9	綴	[1]		(阿部正道)		神道修成派に関する阿部正道氏のメモ書
26	書状(神道修成派本郷祠設立許可の通知)	10	状	[1]	明治18年2月23日	新田邦光	阿部正桓	2月4日に、本郷祠設立の許可が出たことの通知。
27	封筒(神道修成派ヨリ増地申込之書付)	11	袋	[1]				封筒のみ
28	神道修成派	12	綴	[1]	明治10年4月10日	権少教正 新田邦光	第五十三番世話掛 森川幸恵、篠田政兵衛、他5人	西片町9番地の神道修成派地所に関する取り決め
29	約定証	13	状	[2]	明治10年1月29日	買主 新田邦光、他7名	山本晴次	地所の代金について
30	通知(社寺に準ずるものとして府税免除の件)	14	綴	[1]	明治35年5月1日	内務部長 東京府書記官 床次竹次郎	本郷区長 稲岡嘉七郎	神道修成派祠の府税免除に関する通知の写し
31	封筒(神道修成派一件)	15	袋	[1]				阿部正道氏による分類封筒
32	本郷区駒込西片町拾番地 地図	15	舗	1	明治20年頃			新坂(現、福山坂)と新坂(現、曙坂)が付箋で記入されている
33	駒込西片町図(写)	16	状	1	明治15年1月15日	山本晴次		西片町、森川町55番地の地図
-	丸山阿部邸図			6				
34	阿部邸平面図(コピー)	17	1	状	[5]			阿部邸平面図のコピー
35	蕉雨館図面(コピー)	2	状	[1]				西片町十番地南部(現、西片一丁目)辺りの青図のコピー
36	・公衆道路敷地 ・井戸敷地箇所 ・鷹芥溜箇所 ・借地 証文文例 明治廿一年十月調	18	綴	1	明治21年10月			西片町における道路・井戸・ゴミ捨て場などの調査結果
37	・公衆道路敷地 ・井戸敷地箇所 ・鷹芥溜箇所 ・借地 証文文例 明治廿一年十月調(コピー)	19	状	1				36のコピー。状多数を1点として数えた。



番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
-	阿部邸内測量			5				
38	(清水通り・彩色)	20	1 状	(1)				菊坂田町から森川町にかけての図面
39	(清水通り)	20	2 状	(1)	明治23年10月5日			菊坂田町から森川町にかけての図面。原因は内務省地理局。
40	(西片町・丸山福山町境界)	20	3 状	(1)				曙坂付近の図面
41	(甲46付近)	20	4 状	(1)				甲46号付近の図面
42	(甲46付近)	20	5 状	(1)				甲46号付近の図面。私設道路の書き込み有。
43	相州 湯河原 足柄下郡土肥村字宮上字橋下温泉場 買入一件	21	綴	1	明治30年12月			神奈川県湯河原での温泉場と附属施設の買い上げに関する書類
-	電気配線図			2				
44	阿部邸電燈敷設図	22	1 状	(1)	明治36年7月	弘光社		阿部邸の電燈の配置を書き入れた図面
45	(阿部邸敷地図)	22	2 状	(1)				阿部邸の大きさを書き入れた図面
46	私設道路出願図	23	綴	1		阿部正植		西片町10番地での施設道路の設置を出願した書類
-	西片町略図			2				
47	西片町略図	24	1 状	(1)				「本郷区駒込西片町十番地差配所印」有
48	(東京電力配電線図)	24	2 状	(1)				青図。平成8年に解体された小出邸が載る。
-	阿部邸内古図(西片町略図 阿部邸内建物図)			15				
49	(阿部邸内図)	25	1 状	(1)				明治36年~大正末と、正道氏の書き込み有
50	(阿部邸敷地図)(コピー)	25	2 状	(2)				青図のコピーか
51	阿部氏本郷丸山御屋敷図(写真)	25	3 状	(12)				文化年中の丸山屋敷の図面のカラー写真
52	備忘	26	綴	1				阿部家の家族に関する覚書。種痘の回数や出生地、阿部家からの寄付金の送り先など。
-	明治廿二年(〜廿四年) 住居新築一件書類			4				
53	御新築諸費記載	27	1 綴	(1)	(明治24年カ)			阿部邸の新築に関する予算の集計
54	御宮御改築積書	27	2 綴	(1)				家廟の改築に関する見積り書
55	(御住居御新築一件書類)	27	3 綴	(1)	(明治25年カ)			袋有。住居新築に関する予算書類の綴り。
56	御建具調書	27	4 綴	(1)	明治24年1月	阿部家		阿部家新築に関する建具の調査
-	大工飯田徳次郎 提出			3				
57	御宮御新築仕様書	28	1 綴	(1)		飯田秀次郎		御宮の新築に関する仕様書
58	知光院様御住居御新築仕様書	28	2 綴	(1)	明治24年9月	飯田秀次郎	阿部様御内御普請掛	知光院様の住居新築に関する仕様書
59	御厩御新築仕様書	28	3 綴	(1)	明治24年10月	飯田秀次郎	阿部様御内御普請掛	阿部邸内の厩の新築に関する仕様書
60	御新築絵図面	29	綴	1	明治24年11月			箱付
-	役宅、貸家 絵図(阿部家)			10				
61	役宅貸家 絵図 百分之巻	30	1 綴	(1)		阿部家		明治35年の引き屋の情報が載る
62	絵図	30	2 綴	(1)		経営課		阿部正学郎(旧西片会館)の図面などを含む
63	青図	30	3 状	(4)				門番小屋、小使部屋などの青図
64	(メモ/西片在住者に関する)	30	4 綴	(1)				ホッチキス留。半井桃水の住居などに関する正道氏のメモ。
65	封筒(医家芸術)	30	5 筒	(1)		日本医家芸術クラブ	阿部正道	封筒のみ
66	文京タイムズ(切り抜き)	30	6 状	(1)				住居表示協議会に関する部分の切り抜き
67	(メモ/西片在住者に関する)	30	7 綴	(1)				ホッチキス留。明治20年「貸地簿」に関する正道氏のメモ。
-	・殖産日記・殖産日記・殖産日記			3				
68	殖産日記	31	1 綴	(1)	明治20年			阿部邸内の経営に関する日記
69	殖産日記	31	2 綴	(1)	明治21年			阿部邸内の経営に関する日記
70	殖産日記	31	3 綴	(1)	明治19年			阿部邸内の経営に関する日記
-	(不動産日記、4冊)			4				
71	不動産日記	32	1 綴	(1)	明治22年			阿部邸内の経営に関する日記
72	日記	32	2 綴	(1)	明治26年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
73	日記	32	3 綴	(1)	明治28年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
74	日記	32	4 綴	(1)	明治27年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
-	(不動産日記、3冊)			3				
75	日記	33	1 綴	(1)	明治32年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
76	日記	33	2 綴	(1)	明治36年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
77	日記	33	3 綴	(1)	明治37年	不動産掛		阿部邸内の経営に関する日記
-	(メモ類一式)			7				
78	(森川町地籍図・コピー)	34	1 状	(1)	大正元年			森川町周辺の地籍図のコピー
79	(メモ・阿部家日記より)	34	2 綴	(1)		(阿部正道)		ホッチキス留。阿部正道氏によるメモ
80	(メモ・備忘より)	34	3 綴	(1)		(阿部正道)		ホッチキス留。阿部正道氏によるメモ
81	(メモ・裁判の件)	34	4 綴	(1)		(阿部正道)		ホッチキス留。阿部正道氏によるメモ
82	(メモ・西片の姿せん)	34	5 状	(1)		(阿部正道)		ホッチキス留。阿部正道氏によるメモ
84	(メモ・いの新開地)	34	6 状	(1)		(阿部正道)		ホッチキス留。阿部正道氏によるメモ
85	西片町会文化部活動・今後の予定	34	7 状	(1)	平成18年4月25日			阿部様を囲む歴史座談会のお誘いなど
86	東京市附近警戒救護食料品配給所位置要図 九月五日夜ノ状況	35	状	(1)	大正12年9月5日	関東戒厳司令部		関東大震災時の食料配給所の位置を記した地図

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考		
-	阿部家本邸 基礎1			3						
87	阿部邸御本邸 日本間	36	1 状	[1]	大正15年10月21日	(清水組設計部)		阿部邸日本間の図面		
88	阿部家御本邸 表門詳細		2 状	[1]	昭和2年9月10日	清水組設計部		阿部邸の表門の図面		
89	阿部邸 小児室		3 状	[1]	昭和6年8月	清水組設計部		阿部邸小児室の電気設備に関する図面		
90	伯爵阿部家住宅開放地 整地竣功図	37	状	1		三協土木建築事務所		通称「いの新聞地」の図面		
91	阿部伯爵家所有地実測平面図(写)	38	状	1	昭和39年6月20日	成住測量事務所		元図は昭和7年3月、丹羽加護谷事務所作成		
92	(西片町外郭測量図 昭和七年阿部家所有地三月測量図)	39	状	1	(昭和7年3月)			93のトレース図		
93	阿部伯爵家所有地実測平面図	40	鋪	1	昭和7年3月			本郷区西片町、東片町、森川町、丸山福山町の内		
94	西片町十番地々図	41	状	1	昭和8年5月			阿部正道氏による敷地内道路の開通年代別の色分けがされている		
-	西片町 貸家・貸地関係			14						
95	阿部家住宅貸家設計図	42	1 状	[1]				阿部家所有の住宅の図面		
96	(駒込西片町及森川町地内ニ於ケル市道ノ区域変更ノ通達)		2 状	[1]	昭和19年2月26日	東京都長官 大達茂雄	阿部正直		清水橋脇の坂の付け替えによる用地の返還	
97	土地賃借證書		3 状	[2]	(昭和)				土地賃借證書用紙(白紙1、下書1)	
98	(メモ・貸家について)		4 状	[1]					東京、横浜の貸家の火災保険、税金等のメモ。	
99	(メモ・区道路線認定並敷地寄附願)		5 状	[1]	(昭和)				阿部正直から文京区長となる願のメモ	
100	(メモ・15年8月本郷区役所ニテ写取ル)		6 綴	[1]					阿部家の所有する建物に関するメモ	
101	(メモ・貸家)		7 綴	[1]					阿部家の所有する貸家に関するメモ	
102	(メモ・家屋調査)		8 綴	[1]					阿部家の所有する家屋の調査メモ。ホッチキス留。	
103	(メモ・戦災前迄の賃貸契約の写)		9 綴	[1]	昭和33年				クリップ留。	
104	阿部家住宅貸家設計図		10 状	[1]					はの3号	
105	(メモ・板本宅と私道の測量の件)		11 綴	[1]	昭和53年9月11日				ホッチキス留。	
106	平面図		12 状	[1]					はの3号	
107	西片町貸家契約書		13 綴	[1]	昭和				建物賃貸借契約證書を綴じたもの	
-	誠之国民学校敷地全部			7						
108	封筒(誠之国民学校敷地全部東京市ニテ買取の要望)	43	1 筒	[1]				仮番号43の資料を入れた新しい封筒		
109	(メモ・貸地の坪数カ)		2 状	[1]						
110	昭和十五年度第三期分寄附金報告		3 状	[1]			隅田川水上隣保館		裏面に賃料の計算メモ有	
111	(日本窒素肥料株式会社株式会社のお蔭め)		4 状	[1]	昭和16年12月	小池證券株式会社			裏面に十番地21号のメモ有	
112	東京市長へ口上控		5 綴	[1]	昭和16年11月	阿部内 小倉行之			誠之国民学校ノ敷地全部ヲ東京市ニテ御買取セラレタキ件	
113	(書状・登記簿証受ケ申候間)		6 状	[1]	昭和17年3月20日	登記所内司法書士	小倉		登記簿証と謄本を送付したという連絡	
114	本郷区駒込西片町拾番地七拾号 誠之国民学校敷地目録一覽図		7 状	[1]	昭和17年2月7日	大塚宗憲土木事務所				
-	本郷区駒込西片町				6					
115	封筒(本郷区駒込西片町)		44	1 筒	[1]				仮番号44の資料を入れた新しい封筒	
116	土地台帳謄本(東京市本郷区駒込西片町10/66)			2 状	[1]	昭和2月24日	水道橋税務署			阿部正直所有地
117	有租地成届			3 綴	[1]	昭和17年2月	阿部正直代理 大場宗憲	水道橋税務署長		駒込西片町10番地66について。ホッチキス留。
118	土地分筆申告書			4 綴	[1]	昭和17年2月	阿部正直代理 大場宗憲	水道橋税務署長		駒込西片町10番地の分筆について
119	土地台帳謄本(写)			5 状	[1]	昭和17年3月20日	水道橋税務署			阿部家用箋
120	土地台帳謄本(東京市本郷区駒込西片町10/66)	6 状		[1]	昭和17年3月24日	水道橋税務署			阿部正直所有地	
-	阿部邸実測平面図				2					
121	阿部邸実測平面図	45		1 状	[1]	昭和23年3月			縮尺300分の1	
122	本郷区駒込西片町拾番地 地図(写)			2 状	[1]				32のコピー	
-	西片町図面ノ内 実測図 10-145~165				16				封筒には昭和23年3月31日と有	
123	第貳七号 実測図	46		1 状	[1]				縮尺300分の1	
124	第貳八号 実測図			2 状	[1]				縮尺300分の1	
125	第貳九号 実測図			3 状	[1]				縮尺300分の1	
126	第貳拾号 実測図		4 状	[1]				縮尺300分の1		
127	第貳拾壹号 実測図		5 状	[1]				縮尺300分の1		
128	第貳拾貳号 実測図		6 状	[1]				縮尺300分の1		
129	第貳拾参号 実測図		7 状	[1]				縮尺300分の1		

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
130	第貳六号 実測図		8 状	(1)				縮尺300分の1
131	第四四号 老 実測図		9 状	(1)				縮尺300分の1
132	第参〇号 実測図		10 状	(1)				縮尺300分の1
133	第参老号 実測図		11 状	(1)				縮尺300分の1
134	第参貳号 実測図	46	12 状	(1)				縮尺300分の1
135	第参四号 実測図		13 状	(1)				縮尺300分の1
136	第四四号 武 実測図		14 状	(1)				縮尺300分の1
137	第参五号 実測図		15 状	(1)				縮尺300分の1
138	第参七号 実測図		16 状	(1)				縮尺300分の1
139	文京区西片町拾番地ノ内阿部邸実測平面図 第二案	47	状	1				縮尺300分の1。分譲計画第二案。
140	現況完成平面図(西片幼稚園擁壁改修その他工事)	48		1	昭和56年11月30日	文京区役所土木部土木課		縮尺100分の1
141	参攷日記抄	A	綴	1	弘化3年			
142	あべようちえんのうた	50	状	1				[創意] 阿部正直。阿部幼稚園園歌〔作詞〕葛原しげる、〔作曲〕阿部伊津子、〔補正〕小松耕輔
-	久徴館の件			14				
143	封筒(阿部正道宛 6月24日付)		1 筒	(1)	昭和59年6月24日	安田直司	阿部正道	日本大学生産工学部建築工学科安田直司の名刺をホッチキス留
144	手紙(久徴館に関する質問)		2 綴	(1)	昭和59年6月24日	安田直司	阿部正道	
145	封筒(阿部正道宛 9月21日消印)		3 筒	(1)	昭和59年9月21日	安田直司	阿部正道	
146	手紙(久徴館に関する返答の御礼)		4 状	(2)	昭和59年9月20日	安田直司	阿部正道	
147	四、旧誼社、久徴館、明倫学園(コピー)		5 状	(1)				財団法人加越能育英社「百年の歩み」の部分コピー。安田氏、阿部氏の書き込み有。
148	封筒(阿部正道宛 9月3日消印)		6 筒	(1)	昭和59年9月3日	安田直司	阿部正道	阿部氏による145の書き込みが有が、実際には145の封筒よりも以前に着いた。
149	手紙(久徴館に関する質問2)	51	7 綴	(1)	9月2日	安田直司	阿部正道	ホッチキス留。
150	メモ(殖産日記明治19年11月2日条)		8 綴	(1)		阿部正道		ホッチキス留。
151	早稲田から東大選科へ(コピー)		9 綴	(1)				秋月龍環著作集6「人類の教師・鈴木大拙」の部分コピー。ホッチキス留。
152	封筒(阿部正道宛 5月18日消印)		10 筒	(1)		伊倉退蔵	阿部正道	
153	手紙(雑誌記事コピーの送付について)		11 状	(1)	5月17日	伊倉退蔵	阿部正道	
154	西田幾太郎の歌碑(コピー)		12 綴	(1)		伊倉退蔵		岩波「図書」2000年5月号。阿部正道へ贈呈。ホッチキス留。
155	葉書(久徴館に関する催促)		13 状	(1)	昭和59年8月27日	安田直司	阿部正道	阿部氏による「上記未だに判明せず」の書き込み有
156	葉書		14 状	(1)				未記入。返信用カ?
-	阿部正道氏原稿			2				
157	幸陽城(下巻)	52	1 綴	(1)		阿部正道		
158	西片だより 360号		2 状	(1)	昭和58年9月15日	西片町会		阿部正道「トルコの旅 1」掲載
159	高森良人「有斐学会の今昔と新入選考の方針」(コピー)	53	状	20	昭和36年4月	有斐学会幹事 高森良人		一部ホッチキス留
-	阿部正道氏(町会長時代の朝日新聞記事)			4				
160	朝日新聞東京本社封筒(阿部正道宛 4月27日消印)		1 筒	(1)	昭和63年4月27日	写真部 山口有希	阿部正道	
161	16代目は町内会長	54	2 状	(1)	昭和63年4月20日			朝日新聞(26面)「本郷このごろ」2
162	16代目は町内会長		3 状	(1)	昭和63年4月20日			朝日新聞(26面)「本郷このごろ」2。161と同じ。
163	阿部正道写真		4 状	(1)				朝日新聞「本郷このごろ」2に掲載された写真
-	東京のまち研究会借用関係資料			16				
164	(地図コピー-1)		1 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
165	(地図コピー-2)		2 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
166	(地図コピー-3)		3 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
167	(地図コピー-4)		4 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
168	(地図コピー-5)		5 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
169	(地図コピー-6)		6 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
170	(地図コピー-7)		7 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
171	(地図コピー-8)		8 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
172	(地図コピー-9)	55	9 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
173	(地図コピー-10)		10 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
174	(地図コピー-11)		11 状	(1)				164~174で、32を分割してコピー
175	(陸軍迅速図コピー)		12 綴	(1)				迅速図の西片町部分の上に、トレース紙を被せた資料。質問を書いたメモを含む
176	手紙(西片町記事掲載の通知)		13 綴	(1)	昭和59年1月9日	稲葉佳子	阿部正道	ホッチキス留。正道氏の返信草案を含む。
177	手紙(西片町に関する質問)		14 綴	(1)	昭和55年12月5日	稲葉佳子、伊佐真	阿部正道	阿部氏の簡単なメモ書有。クリップ留。
178	(陸軍迅速図コピー-2)		15 綴	(1)				177についてきたと思われる地図コピー
179	(陸軍迅速図コピー-3)		16 綴	(1)				質問と明治9年地籍図のコピー付

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
-	(西片町関連研究成果)			2				
180	阿部様の造った学者町(コピー)	56	1 綴	[1]	昭和62年11月	稲葉佳子		山口廣編『郊外住宅地の系譜』(鹿島出版会)所収
181	近世と近代の狭間—西片における住宅地形成の過程と分析— (伊倉退蔵関連資料)		2 冊	[1]	(昭和56年3月)			抜刷。「法政大建築」と阿部氏のメモ有、稲葉佳子氏カ?
182	西田幾太郎の歌碑(コピー)		1 状	[2]		伊倉退蔵		岩波『図書』2000年5月号。阿部正道へ譲呈。ホッチキス留。
183	手紙案(著書持参の御礼)		2 綴	[1]	平成12年8月28日	阿部正道	土居良三	ホッチキス留
184	メモ(御印拝願)		3 状	[1]		(阿部正道)		『備忘』より出入中印物番号について
185	メモ(鎌倉歴史館)		4 綴	[1]		(阿部正道)		阿部幼稚園用箋、ホッチキス留。
186	手紙(論考送付の御礼)		5 綴	[1]	平成14年7月3日	伊倉退蔵	阿部正道	
187	西片だより		6 状	[14]		西片町会		59号、60号、79号、76号、78号、83号、85号、88号、98号、110号、111号、112号、117号、119号
188	地名探訪「丸山福山町」	58	1 状	[1]	平成16年12月15日			読売新聞33面記事
189	ふるさと歴史館「友の会だより」12号	59	1 状	[1]	平成7年9月7日	文京ふるさと歴史館友の会事務局		阿部正道氏講演の参加記事有。
190	大名系図 阿部氏(コピー)	60	1 状	[1]				阿部正道氏の書き込み有。
-	大椎写真(明治頃)古写真			9				
191	メモ(少し焼過ぎ)		1 状	[1]				
192	メモ(複写はたぶん)		2 状	[1]				
193	写真(大椎木)		3 状	[1]				付箋「アテイルがはっきりしていません。参考として」有。
194	写真(大椎木)		4 状	[1]				193と同じ。
195	写真(大椎木)		5 状	[1]				193と同じ。
196	写真(大椎木)		6 状	[1]	(明治23年頃)			193と同じ。裏面に「明治23年頃」の書き込み有。
197	写真(天体望遠鏡)		7 状	[1]				
198	写真(天体望遠鏡)		8 状	[1]				197と同じ。
199	写真(阿部邸内庭)		9 状	[1]				
-	大椎木			9				
200	メモ(西片の大椎木年賦)		1 状	[1]		(阿部正道)		阿部幼稚園用箋
201	メモ(大椎樹碑)		2 状	[1]	62年12月15日			大椎樹碑の裏面の解説文
202	楽譜「西片町の椎の木」		3 状	[1]		葛原しげる、弘田龍太郎		作詞：葛原しげる、作曲：弘田龍太郎
203	「椎の樹」(コピー)		4 状	[3]				「中川一政文集」からコピー。
204	PLAN-C図面と現況平面図(コピー)		5 状	[1]	昭和62年10月21日	文京区土木部公園緑地課		昭和62年10月21日に、公園緑地課が阿部邸に来て説明を行った際の資料
205	PLAN-C図面と現況平面図(コピー)		6 状	[1]	(昭和62年)			204と同じコピー
206	写真(大椎木)		7 状	[1]				193と同じ。
207	写真(天体望遠鏡)		8 状	[1]				197と同じ。
208	写真(阿部邸内庭)		9 状	[1]				199と同じ。
-	阿部家旧庭園			5				
209	写真(阿部邸内庭全景)		1 状	[1]		阿部正道		パノラマ写真。明治24~大正15年頃撮影カ
210	写真(阿部邸)		2 状	[1]		阿部正道		パノラマ写真。明治24~昭和7年頃撮影カ
211	写真(阿部邸外庭の一部)		3 状	[1]				パノラマ写真
212	写真(大椎木)		4 状	[1]				193と同じ。
213	写真(タヌキ)		5 状	[1]				終戦後阿部邸庭の山林から助けられた狸
214	(アルバムよりコピー)		状	22				阿部家の写真アルバムのモノクロコピー
-	福山学生会写真			5				
215	写真(阿部邸内庭集合写真)		1 状	[1]				正道附中当時(昭和9年頃)。阿部邸で行われ園遊会の写真カ。
216	メモ(阿部邸内庭集合写真について)		2 状	[1]		(阿部正道)		安田信託銀行メモ用紙
217	メモ(阿部邸内庭集合写真について)		3 状	[1]				
218	写真(福山学生会園遊会)		4 状	[1]	昭和2年5月29日			219のメモによれば、中央の夫婦が阿部正道、直子夫妻。
219	メモ(福山学生会園遊会写真について)		5 状	[1]		(阿部正道)		
-	誠之舎			2				
220	写真(誠之舎玄関前にて)		1 状	[1]	昭和17年9月			221のメモによれば、右から葛原しげる、三谷一二、丸山鶴吉、阿部正道、小倉行之、福原富三郎。
221	メモ(誠之舎玄関前にて写真について)		2 状	[1]				

西片町会寄託阿部家資料第二次寄贈分

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
1	計算書	67	綴	1	昭和7年3月31日	丹羽加護谷事務所		鉛筆書で「西片町(地番)面積計算書」
-	本郷建設関係図			21				
2	再調提出通過図面 追加建物図書	1	綴	(1)	昭和4年4月23日	昆野	阿部	
3	建築届(東京市本郷区西片町拾番地)写	2	綴	(1)	昭和4年3月13日	阿部正直代理人 昆野純造	宮田光雄	
4	建築届(東京市本郷区西片町拾番地)写	3	綴	(1)	昭和4年12月18日	阿部正直代理人 昆野純造	丸山鶴吉	
5	建築届(東京市本郷区西片町拾番地)控本	4	綴	(1)	昭和5年11月3日	小倉行之代理人 昆野純造	丸山鶴吉	
6	見積書(御邸小児室増築工事御入用)	5	綴	(1)	昭和6年7月	清水釘吉	阿部伯爵家執事中	
7	建築届(東京市本郷区駒込西片町十番地)写	6	綴	(1)	昭和7年10月18日	小倉行之代理人 昆野純造	藤沼庄平	
8	建築届(東京市本郷区駒込西片町拾番地)	7	綴	(1)	昭和4年3月	阿部正直代理人 昆野純造	宮田光雄	
9	建築届(東京市本郷区駒込西片町十番地はの三)	8	綴	(1)	昭和4年6月26日	阿部正直代理人 昆野純造	長岡隆一郎	
10	建築届(東京市本郷区駒込西片町拾番地)	9	綴	(1)	昭和6年8月	阿部正直代理人 昆野純造	高橋守雄	
11	建築届(東京市本郷区駒込西片町拾番地)副本	10	綴	(1)	昭和15年8月10日	阿部正直代理人 昆野純造	安部源基	
12	建築申請(東京市本郷区駒込西片町拾番地)	11	綴	(1)	昭和4年5月	阿部正直代理人 昆野純造	宮田光雄	
13	建築認可申請(東京市本郷区駒込西片町拾番地)副本	12	綴	(1)	昭和4年10月22日	阿部正直代理人 昆野純造	丸山鶴吉	
14	建築申請(東京市本郷区駒込西片町拾番地 御家廟大広間)附	13	綴	(1)	昭和4年5月	阿部正直代理人 昆野純造	宮田光雄	
15	阿部家御本邸(電灯電熱配線実施図)	14	状	(1)	大正15年7月6日	清水組設計部		
16	阿部家御本邸自働車庫一般及詳細図	15	状	(1)	昭和2年7月20日	清水組設計部		
17	阿部家御本邸第一階平面図	16	状	(1)	昭和2年5月12日	清水組設計部		
18	阿部邸小児室増築(平面及建図)見積用	16	状	(1)	昭和6年5月2日	清水組設計部		19にも同図綴込み有
19	建築申請 東京市本郷区駒込西片町拾番地 改築及増築(副本)	17	綴	(1)	昭和6年7月17日	阿部正直代理人 坪沼長次郎	高橋守雄	
20	建築届 東京市本郷区西片町一〇番地(設計変更(調査所第一一二五号))	18	綴	(1)	昭和4年9月14日	阿部正直代理人 昆野純造	丸山鶴吉	
21	建築申請 東京市本郷区駒込西片町拾番地	19	綴	(1)	昭和4年4月15日	阿部正直代理人 昆野純造	宮田光雄	
22	阿部邸小児室増築(平面及建図)	20	状	(1)	昭和6年5月2日	清水組設計部		18と同図
-	児童遊園地設計図 木造滑台構造図 児童遊園地公衆便所新築工事設計図			3				
23	児童遊園地設計図	69	1	状	(1)	三協土木建築事務所		
24	木造滑台構造図	2	状	(1)		三協土木建築事務所		
25	本郷区西片町一〇児童遊園地内公衆便所新築工事設計図	3	状	(1)	昭和4年12月10日	東京市役所土木建築		
-	本邸 水道/瓦斯/電気 設計図			15				
26	本邸 水道/瓦斯/電気 設計図(封筒)	1	筒	(1)				
27	電話線地下式引込管路設計平面図	2	状	(1)				安部(ママ)家住宅開放地内。縮尺300分の1。
28	阿部家御本邸建物関係図 水道及瓦斯管理設移動調図	3	状	(1)	昭和2年3月17日			縮尺200分の1
29	本郷区西片町一〇番地阿部開放地電力供給工事設計図	4	状	(1)				縮尺300分の1
30	本郷区西片町一〇番地阿部開放地電力供給工事設計図	5	状	(1)				29と同図。縮尺300分の1。
31	阿部邸流末装置工事普通計量ノ分	70	6	状	(1)			
32	瓦斯配線図	7	状	(1)				縮尺300分の1、東京瓦斯会社本郷出張所図面謄写
33	水道鉄管増設工事設計平面図	8	状	(1)				本郷区駒込西片町〔自一〇ノ二四至一〇ろ四〕番地先開。縮尺600分の1。
34	(電話地下線地下式引込新設工事図面)	9	状	(1)	昭和13年度			本郷区西片町地内
35	本郷区〔自森川町四四ノ至駒込西片町一〇〕番地先開	10	状	(1)				
36	本郷区駒込西片町拾番地ノ四拾号ノ内 庭道敷実測図	11	状	(1)	昭和15年1月14日	大場宗憲土木事務所		縮尺300分の1

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考	
37	伯爵阿部家所有地ノ一分測量施行区域略図	70	12	状	(2)			縮尺1200分の1。「三蔵社付近排水管配置図」(縮尺600分の1)を挟み込む	
38	電話地下線路布設工事平面図		13	状	(1)			小石川区柳町二十九番地から本郷区西片町十番地先の間。縮尺600分の1。	
39	水道配線図		14	状	(1)			水道局給水課図面謄写。縮尺600分の1。	
	福山坂崖崩修築出願書類				12				
40	福山坂崖崩修築出願書類(封筒)		1	筒	(1)			西片町道路認定願附図。大場宗憲土木事務所封筒。	
41	建築物使用認可證		2	綴	(1)	昭和8年2月23日	小倉行之	警視庁印有。	
42	公有土地使用願添付図		3	状	(1)		三協土木建築事務所	新坂の付け替えに関する図面	
43	一般図		4	状	(1)		三協土木建築事務所	縮尺5000分の1。西片町周辺の図面。	
44	道路沿地側擁壁修繕許可願	71	5	綴	(1)	昭和7年12月5日	阿部正直代理 小倉行之	東京市長 永田秀次郎	阿部伯爵家擁壁新設設計図(福山坂、昭和7年11月25日)を含む。
45	阿部伯爵家擁壁新設設計図		6	状	(1)	昭和7年11月25日	榎本秀吉		新坂を「阿部坂(新坂)」と記入
46	阿部邸御食堂サイドボード変更図		7	状	(1)				
47	〔自西片町ノ至八千代町〕直通道路新設工事工程図表		8	状	(1)		五十嵐富蔵	昭和5年6月5日着手、昭和5年9月25日竣功	
48	見積書		9	綴	(1)	昭和7年12月5日	五十嵐富蔵	小倉行之	土留新設工事の入費
49	公有土地使用不許可ノ件通知		10	綴	(1)	昭和5年7月29日	東京市土木局	阿部正直	
50	書付(九段中坂などの実測について)		11	状	(1)	(昭和)			三協土木建築事務所用箋
51	阿部家門及塀移転改築工事仕様書		12	綴	(1)				三協土木建築事務所用箋
52	上(御献立)	72		綴	1	大正5年7月	伊豫屋紋右衛門		阿部正直、直子夫妻の結婚式の献立案
53	御新築仕様書	73		綴	1		飯田秀次郎		一部に「團山阿部」用箋
	No.180(武田一設計)伽羅橋図				2				
54	伽羅橋設計図		1	状	(1)		武田五一		
55	所蔵資料ご出品等のお願ひ	74	2	状	(1)	平成17年11月28日	名古屋市美術館館長 宮澤明倫	阿部正道	名古屋市美術館での企画展への「伽羅橋設計図」借用の申込み。美術館の招待券と封筒を含む。
	家屋売買書類					3			
56	家屋売買書類	75	1	綴	(1)				明治20年代の建物売渡証の綴
57	明治四拾二年十月一日現在記		2	綴	(1)	明治42年11月	関行蔵	管財掛	綴紐なし。
58	土地台帳謄本(写)		3	綴	(1)	明治43年7月			土地台帳謄本などの綴
59	貸地簿	76		綴	1	明治20年	殖産掛		挟み込み資料多数
	航空写真				7				
60	航空写真(台紙)		1	状	(1)				
61	メモ(砲兵工廠ノ一部)		2	状	(1)				「10/12/15 野田中尉 勝田台附近」の書込みを消す
62	写真(向嶋停車場ヨリ小石川江戸川町ニ至ル(連十))	77	3	状	(1)	大正10年10月22日	偵分校		現在の本郷四丁目付近を中心とする航空写真。
63	写真(向嶋停車場ヨリ小石川江戸川町ニ至ル(連九))		4	状	(1)	大正10年10月22日	偵分校		現在の本郷五丁目付近を中心とする航空写真。偵分校は偵察分校の略。
64	間紙(バラフィン紙)		5	状	(1)				
65	写真(川)		6	状	(1)	大正14年5月26日			「(操)小田曹長」の書込み有。
66	写真(草野東南騎兵)		7	状	(1)	大正14年6月24日	下飛校		「(操)片桐軍曹(偵)宮地中尉」の書込み。下飛校は下志津飛行学校の略。
67	写真(白井町西南歩兵行軍状態)		8	状	(1)	大正14年11月3日	下飛校		「(操)藤村曹長(偵)川添大尉」の書込み。下飛校は下志津飛行学校の略。
68	台紙		9	状	(1)				
69	大工職御用命之件(他)	78		綴	1	昭和3年~5年			綴紐ナシ。白山神社への土蔵の移譲など。
70	新築諸費一覧表	79		状	1	(明治23年頃カ)			「関」杉田の印有。
71	石塀正面之図	80		状	1				縮尺20分の1
72	給与規則(謄写)	81		綴	1	昭和20年10月	阿部家		
					13				クリップ等による分類有
73	申上(お薫様松平越前守養女に差遣候旨)		1	状	(2)	明治1年6月3日			阿部正道氏のメモをクリップで留める。
74	書付(旧知事公御取納など)		2	状	(1)	明治6年4月12日			
75	メモ(常用費荒積り)		3	状	(1)		(阿部正道)		
76	書付(阿部家の年間歳費について)		3	状	(1)				74と同じ書体カ
77	断簡(千三百両之内云々)	82	3	状	(1)				
78	断簡(千七十一之内)		3	状	(1)				
79	書付(奥様御手元金)		3	状	(1)				75両1分
80	書付(諸々書付)		3	状	(1)				
81	常用費荒積り		3	状	(1)				阿部家の一年間の費用の見積り。74と同じ書体カ
82	書付(東西御有金高)		4	状	(1)	3月2日			東京と福山で阿部家が所有する金額
83	書状(旧藩土岩原弥兵衛の呼び出し)		5	状	(1)	明治6年1月25日	史官歴史課	阿部正桓	太政官用箋
84	書付(年賦)		6	状	(1)				慶応3年から明治2年の福山藩に関する記事

番号	資料名	仮番号	形状	点数	年代	差出	受取	備考
	森川町通りの下水修繕について			5				
85	新寄取扱願	1	綴	(1)	明治8年3月20日	小泉増吉		本郷森川町通りの下水の修理願
86	第四大区七小区本郷森川町先手組屋敷内往還自費ヲ以取繕仕度願	2	綴	(1)	明治7年4月7日	小泉増吉	東京府知事大久保一翁	
87	道路修繕願	3	綴	(1)	明治8年12月	阿部正桓	東京府知事大久保一翁	
88	願出(治療の為有馬温泉入湯)	4	状	(1)	明治8年4月5日	阿部正桓	東京府知事大久保一翁	
89	見積(桶材代金ノ事)	5	綴	(1)	明治8年7月9日	主船寮	阿部正桓	
-	明治初年常用費について			8				
90	拝表	1	状	(1)				書簡を包んだ包紙か?
91	書付(金銀覧)	2	状	(1)				金相場1両に付180匁として
92	書付(考察)	3	状	(1)				田地を求むるは東京より福山
93	書付(田地開発の見積り)	4	状	(1)				
94	御誕生日	5	状	(1)				誕生日の書付
95	願出(罷免願)	6	状	(1)	壬申7月3日	馬場信一	三富適斎	
96	書状(18日の手紙の件)	7	状	(1)	1月21日		関藤先生	包紙有。別の手紙の包紙カ
97	書付(家内使用人に付)	8	状	(1)				家丁武田和作と奥向き女中の名前身分など
-	桑苗代金件			12				
98	書付(諸々入用費について)	1	状	(1)				丸山御邸の経費など
99	書付(位階の書付)	2	状	(1)				藤堂従四位、庭田従五位など9人
100	書付(戒名2人分)	3	状	(1)				女性の戒名
101	書付(戒名)	4	状	(1)				女性の戒名
102	書付(1人で2日づつ)	5	状	(1)				
103	書付(預地について)	6	状	(1)				友右衛門、伊三郎への貸地
104	書付(10月22日残金の内)	7	状	(1)				
105	書付(使用人について)	8	状	(1)				
106	書付(桑苗24,000本)	9	状	(1)				桑苗植付の見積り
107	書付(駒込西片町九番地沽券金)	10	状	(1)				57,517坪で6,507円
108	書付(元金40,000両とすれば)	11	状	(1)				利息の見積り
109	メモ(御誕生日)	12	状	(1)		(阿部正道)		94の写し
-	彼屋敷図面			19				
110	御対客絵図	1	状	(1)				「江戸辰ノ口老中後屋敷大書院ノ図」
111	御用番月	2	状	(1)				「江戸丸之内和田倉門外辰ノ口老中後屋敷大広間ノ図」
112	御宅寄舎絵図	3	状	(1)				
113	御車寄ヨリ御成遊御之節斗御目見所之図	4	状	(1)				裏に付箋で「大ノ巻」
114	御礼有之節三ノ丸江御成之時御礼衆羽目之間ノ御縁類ニ而御目見披露ノ御奏者之外ハ御黒書院溜ニ罷在候	5	状	(1)				裏に付箋で「大二」
115	御礼無之節并平日御黒書院御渡口ヨリ三ノ丸江被為成候時御目見所	6	状	(1)				裏に付箋で「大三」
116	西湖ノ間御錠口ヨリ御車寄通三ノ丸江御成之節御目見所ノ図	7	状	(1)				
117	(新御番御目見之図)	8	状	(1)				
118	中之間ヨリ三ノ丸江御成之節焼火之間ニ而御目見之図	9	状	(1)				
119	中之間ヨリ三ノ丸江御成之節御目見所之図	10	状	(1)				
120	中之間ヨリ御車寄三ノ丸江御成之節御目見所之図	11	状	(1)				付箋で「六七」
121	(表紙と題箋)	12	状	(8)				

### 阿部家寄贈資料第一次寄贈分

番号	資料名	形状	点数	年代	差出	受取	備考
1	DISTRIBUTION AND MOVEMENT OF CLOUD AROUND MT.FUJI STUDIED THROUGH PHOTOGRAPHS	冊	1	昭和12年	阿部正直		中央気象台欧文報告書六巻一号(邦題「山雲の形と気流」)

阿部家寄贈資料第二次寄贈分

番号	資料名	形状	点数	年代	差出	受取	備考
1	貸屋願	状	1	明治5年10月	士族 和田取藏、戸長 桜井経欽	東京府知事 大久保一翁	本所横綱町二丁目14番地の二階長屋を貸長屋としたい旨の願出
2	(絵図面)	状	1				旧上総一宮藩加納家下屋敷の図面。現在の横綱二丁目。
3	貸長屋願	状	1	(明治5年) 10月	士族 和田取藏、戸長 桜井経欽	東京府知事 大久保一翁	本所横綱町二丁目14番地の二階長屋を貸長屋としたい旨の願出
4	撃剣解 (他3件)	綴	1	明治15年10月12日		屯所長 満田清民	巡査の撃剣稽古を具申したものの。他に見張りの勤務体制の書付など
5	巡査派出願	綴	1	明治19年6月17日	阿部正恒家令 山岡謙介	警視總監 三島通庸	封筒有。西片町10番地への派出所設置の願出
6	本郷と本富士	冊	1	昭和37年	山下治		元本富士警察署署員による懷旧録
7	メモ (「本郷と本富士」に関する)	綴	1		(阿部正道)		クリップ等。阿部正道氏による阿部家日記との照合に関するメモ
8	大椎の木 写真	状	1	(大正初期)			大椎樹の写真
9	保育証 (阿部正道)	状	1	大正13年	東京市本郷区		
10	本郷座大正十五年四月顔合興行筋書	冊	1	大正15年4月			
11	土地賃借証書	状	1	昭和19年	土地賃借人 印東弘玄	阿部正直	西片町10番地の内。連帯保証人が佐々木信綱
12	森川町五十四番地五十五番地合併略図	状	1				略図
13	中央气象台気象研究所長を命ぜらる	状	1	昭和22年4月30日			阿部家家族の生年月日のメモ
14	A Brief Autobiography of ABE, Masanao, count, D. Sc	状		昭和21年3月27日	(阿部正直)		General headquarters supreme commander for the allied powers military intelligence section. General staff Allied translator and interpreter section
15	(海外旅行、其他事項)	状	1		(阿部正直)		中央气象台用箋。右上部に7
16	(研究業績列記)	状	3		(阿部正直)		中央气象台用箋。4-6の通番
17	七月議会ニ提出スルタメノ書類原稿 (後)	状	1		(阿部正直)		中央气象台用箋。「気象物理第一研究室」について
18	(英文メモ)	状	1				著作リストか
19	(書簡)	状	2	昭和21年4月10日	Jerome A. Pryber	Masanao Abe	JeromeがDr. F.W. Reichelderferへ宛てた書簡のコピー
20	(書簡下書)	状	1	昭和21年4月20日	Count Masanao Abe	Colonel J.A. Pryber	質問のあった「Cloud movement of Mt.Fuji」のフィルムについて
21	(書簡下書)	状	1	昭和21年4月23日	Count Masanao Abe	Colonel J.A. Pryber	約束した「Cloud movement of Mt.Fuji」のフィルムが見つからないので、もう一度作成している件について
22	List of Study (Abe research laboratory)	状	1	昭和21年2月			The study of cloud and connected our current (continued). The study our current by obstruction(now commencing) 他、3つの業績
23	(書簡)	状	1	昭和23年5月25日	Dr. Masanao Abe	Dr. V. Conrad	
24	Request to extend the restricted area notice to Abe Laboratory	状	3	昭和21年4月9日	Jarome A. Pryber		2と3のみホッチキス留
25	科学者技術者、履歴報告について	状	3	昭和22年4月11日	中央气象台長	研究部長	連合軍総司令部から履歴書提出要請があった報告と、阿部正直の履歴。
26	Plan of observation of the Solar Eclipse on 9th May 1946	状	7	昭和21年	Central Meteorological Observatory		昭和21年5月9日に起きる日蝕観測の予定について
27	気象物理研究室	状	2				中央气象台用箋。研究題目、研究者名、研究目的、仕事の概要、結果が列記される。
28	(Laboratory of Physical Meteorology)	状	1				研究所の研究業績か
29	(研究成果・研究題目)	状	1				和文と英文の両方を記入
30	(Project)	状	1				前後欠。Project, Purpose, Ploms について。
31	(下書)	状	3				Project, Purpose of the project について。
32	登録用カード	状	2				中央气象台所長阿部正直の登録用カード。同じものが2枚
33	(週日実施セラレタル家宅調査ト関連シ貴宅ヲ検分セントスル)	状	2	昭和21年5月10日	連合軍最高司令部 住宅調査局		昭和21年3月30日付と5月10日付の書類。進駐軍による住宅接収に関する通知。
34	願書	状	1	昭和21年4月5日	気象技師・阿部正直	連合軍最高司令部 マックアーサー閣下	阿部邸の接収に関して、気象台の研究室としても使用しているので、接収しないでほしい旨の願い書。
35	連合軍気象関連者ト連絡概要	状	1	昭和22年6月21日			6月30日付の研究部受付印有
36	連合軍指令第三号に依る研究所半年報	状	2				年報への記載事項に関するもの
37	連合軍に対する研究所半年報について御願い	状	6	昭和22年6月13日	企台課長		半年報への原稿の催促と注意書
38	Form of Report for Research Agencies	状	9	昭和21年9月14日		The Imperial Japanese Government	研究機関の報告書 (半年報のことか) の書式について



番号	資料名	形状	点数	年代	差出	受取	備考
39	From (English) Biographical Information	状	1				
40	Submitted in compliance with Directive	状	1				
41	惣絵図	状	1				53,477坪余の敷地の絵図面
42	西片拾番三十三~三十九 (絵図)	状	1				石坂の図面
43	本郷区西片町拾番地ノ 号内訳図	状	1				道路の図面カ
44	阿部邸古図 (丸山屋敷) (模写)	状	1				コピー

### 阿部家寄贈資料第三次寄贈分

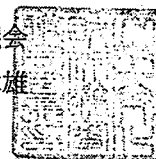
番号	資料名	形状	点数	年代	差出	受取	備考
1	夢枕	状	1	平成25年			毎年正月に阿部家で配られていた夢枕。版木から新しく作成したもの。



平成31年1月24日

文京区教育委員会 殿

文京区文化財保護審議会  
会長 谷川 章雄



文京区指定文化財（有形文化財）の指定について（建議）

平成30年7月12日付で文京区教育委員会から調査・審議の諮問を受けた文京区所有の「駒込西片町経営関係資料」の文京区指定文化財への指定について、慎重に文化財的価値を調査・審議した結果、「文京区文化財指定基準」を十分に満たし、指定するに相応しい貴重な有形文化財であることを認め、指定名称を下記のとおりとし、文京区教育委員会に建議いたします。

記

- 1 文京区指定文化財の指定名称（案）  
備後国福山藩主阿部家資料



## 文京区指定有形文化財 指定説明書

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| (1) 名称  | 備後国福山藩主阿部家資料         |
| (2) 員数  | 534点                 |
| (3) 区分  | 有形文化財（歴史資料）          |
| (4) 所有者 | 文京区（春日一丁目16番21号）     |
| (5) 所在地 | 本郷四丁目9番29号 文京ふるさと歴史館 |
| (6) 年代  | 近世～現代                |
| (7) 伝来  |                      |

阿部家に伝来。平成22年度から25年度の間に5度にわたり文京区へ寄贈され、文京ふるさと歴史館に収蔵されている。

## (8) 概要

阿部家は、江戸時代に現在の文京区西片に屋敷地を拝領していた旧備後国福山藩主・華族の家系である。同家は、三河以来松平・徳川家に仕えた譜代大名であり、幕末には備後国福山（現、広島県福山市）を中心に11万石を領した。歴代の当主からは開国時の老中阿部正弘（阿部家11代当主、1819～1857）をはじめとして、幕府の要職を勤めた人物を多く輩出した。

現在の西片一丁目および二丁目のほとんどは、江戸時代には阿部家の拝領屋敷であり、丸山屋敷と呼ばれた。丸山屋敷は、下屋敷あるいは中屋敷として使用され、屋敷内には元藩主の隠居所や藩主の子弟が暮らす御殿のほか、藩士のための家屋、藩主の先祖を祀った家廟、藩校（誠之館）などが設けられた。明治維新後、阿部正桓氏（阿部家14代当主、1851～1914）が明治7年（1871）に丸山屋敷を本邸として移住して以降、近年まで阿部家当主が同地に居住した。

本資料群は、阿部正道氏（阿部家16代当主、1917～2011）が自家の資料を選定し、整理、袋詰めしたうえで文京区に寄贈した資料が大部分を占める（目録は別紙を参照）。阿部家に伝来した資料は、本資料群のほかに広島県福山市、東京大学などの地方公共団体や大学にも寄贈、寄託され、分蔵されている。

本資料群の特色は、第一に明治初年に丸山屋敷内で行われた養蚕事業といった殖産関係資料や、明治20年代以降本格的に展開した貸地貸家経営関係資料が中核を占めることである。なかでも本邸をおいた駒込西片町の開発と貸地貸家経営に関わる資料群が出色である。これらは、旧大名華族の経営関係資料として重要であるとともに、江戸から東京への都市空間の変容を示す好資料であり、さらに地域資料としても貴重である。

第二に、本資料群は近代の阿部家の生活に関わる資料のほか、阿部家本邸の普請および阿部家所有地内における貸家の図面等を含むことである。これらは、近代以降における旧大名華族の生活空間の様相と変容過程を示すとともに、貸家群の住宅様式の近代化を表すものであり、生活史および住宅史の視点でも重要である。

なお、本資料群には近年までの正道氏のメモや電子複写資料、資料の貸出に係る書類や礼状等も含まれる。これらは、旧所蔵者のもとで本資料群がどのように整理され、利活用されてきたかを知りうるものであり、本資料群を理解するうえで欠くことのできないものである。

以上から、本資料群は区内に住んだ旧大名華族に係る貴重な資料といえる。

#### (9) 指定基準

「文京区文化財指定基準」 第一 区指定有形文化財 「六 歴史資料」のうち、「(一) 政治、経済、社会、文化等歴史上の各分野における重要な事象に関する遺品のうち地域的又は学術的価値の高いもの」および「(三) 歴史上重要な事象又は人物に関する遺品で、歴史的又は系統的にまとまって伝存し、地域的又は学術的価値の高いもの」に該当する。

#### (10) 参考文献

出口競『学者町学生町』(実業之日本社、1917年)

稲葉佳子「阿部様の造った学者町 一西片町一」(山口廣編『郊外住宅地の系譜 東京の田園ユートピア』鹿島出版会、1987年)

加藤仁美「明治期の大名屋敷跡地の住宅地開発について 一麻布霞町と本郷西片町の比較一」(『1993年度日本建築学会関東支部研究報告集』1994年)

平井聖「大名屋敷跡地の住宅地形成に関する研究 一本郷西片町の場合一」(『住宅総合研究財団研究年報』22号、1995年)

加藤仁美「明治期の大名屋敷跡地における住宅地開発について 一本郷西片町の場合一」(『日本建築学会大会学術講演梗概集(北海道)』1995年)

地縁法人西片町会編『西片町会創立50周年記念誌 西片町の阿部家とその時代 西片町の郷土誌』(同、2004年)

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 一その1. 貸地貸家住宅の建築場所について一」(『日本建築学会大会学術講演梗概集(北陸)』2010年)

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 一その2. 住宅の平面形態について一」(『日本建築学会大会学術講演梗概集(関東)』2011年)

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 一その3. 宅地開発の経緯について一」(『日本建築学会大会学術講演梗概集(東海)』2012年)

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 一その4. 大正期までの貸家住宅の建築場所について一」(『日本建築学会大会学術講演梗概集(北海道)』2013年)

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 一その5. 仕様書からみた明治前期の西片町新築住宅の傾向一」(『日本建築学会関東支部研

究報告集』84（Ⅱ）、2014年）

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「明治10年代の本郷西片町における貸地貸家に関する研究 —その6. 明治前期の西片町新築建築の平面の傾向—」（『日本建築学会関東支部研究報告集』84（Ⅱ）、2014年）

加藤芳典「所蔵資料目録 阿部家資料目録」（文京ふるさと歴史館編『文京ふるさと歴史館年報』17号（平成25年度）、同、2014年）

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「本郷西片町における貸地貸家住宅に関する研究 —その1. 明治期から大正期の貸家住宅の平面の傾向—」（『日本建築学会大会学術講演梗概集（近畿）』2014年）

亀田紀子・浅野伸子・平井聖「本郷西片町における貸地貸家住宅に関する研究 —その2. 阿部邸における宅地開発の展開—」（『日本建築学会大会学術講演梗概集』2015年）

福山市教育委員会編『東京阿部家資料 文書編（8）』（同、2018年）

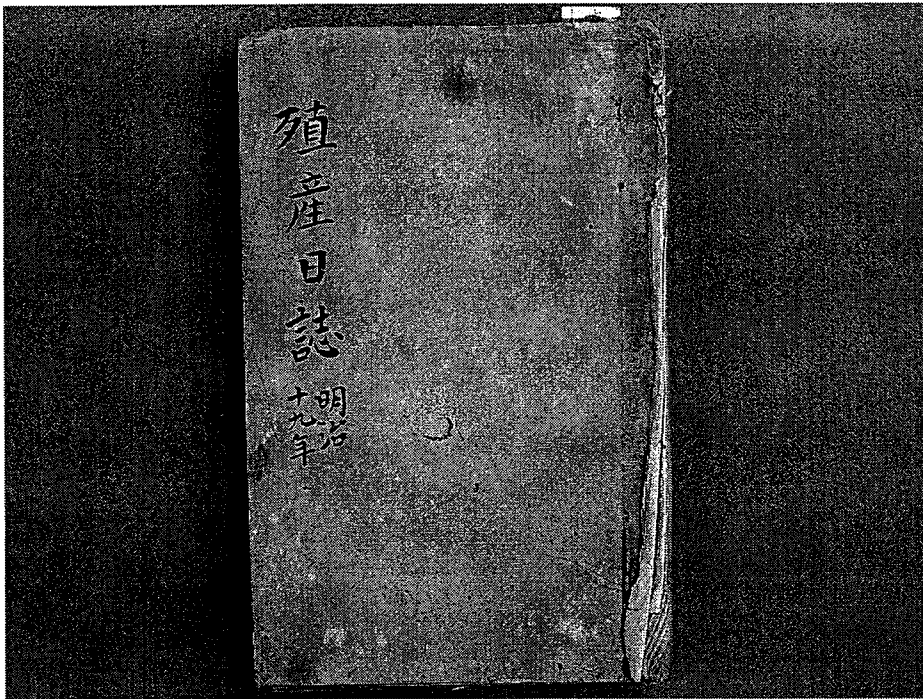


写真1 殖産日誌 明治19年(1886)

(西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分70)

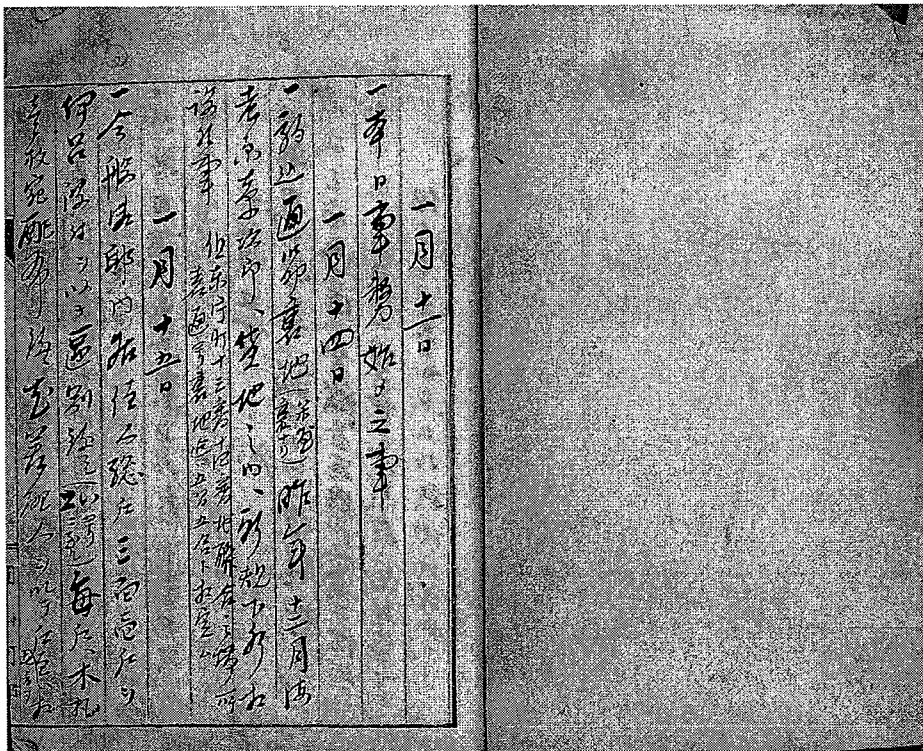


写真2 殖産日記 明治21年(1889)

(西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分69)

※明治21年1月15日、駒込西片町10番地(阿部家丸山屋敷)内を7つに区分し、それぞれに「いろは」号を付けた地番が採用される。昭和39年に住居表示改正が実施されるまで採用された。



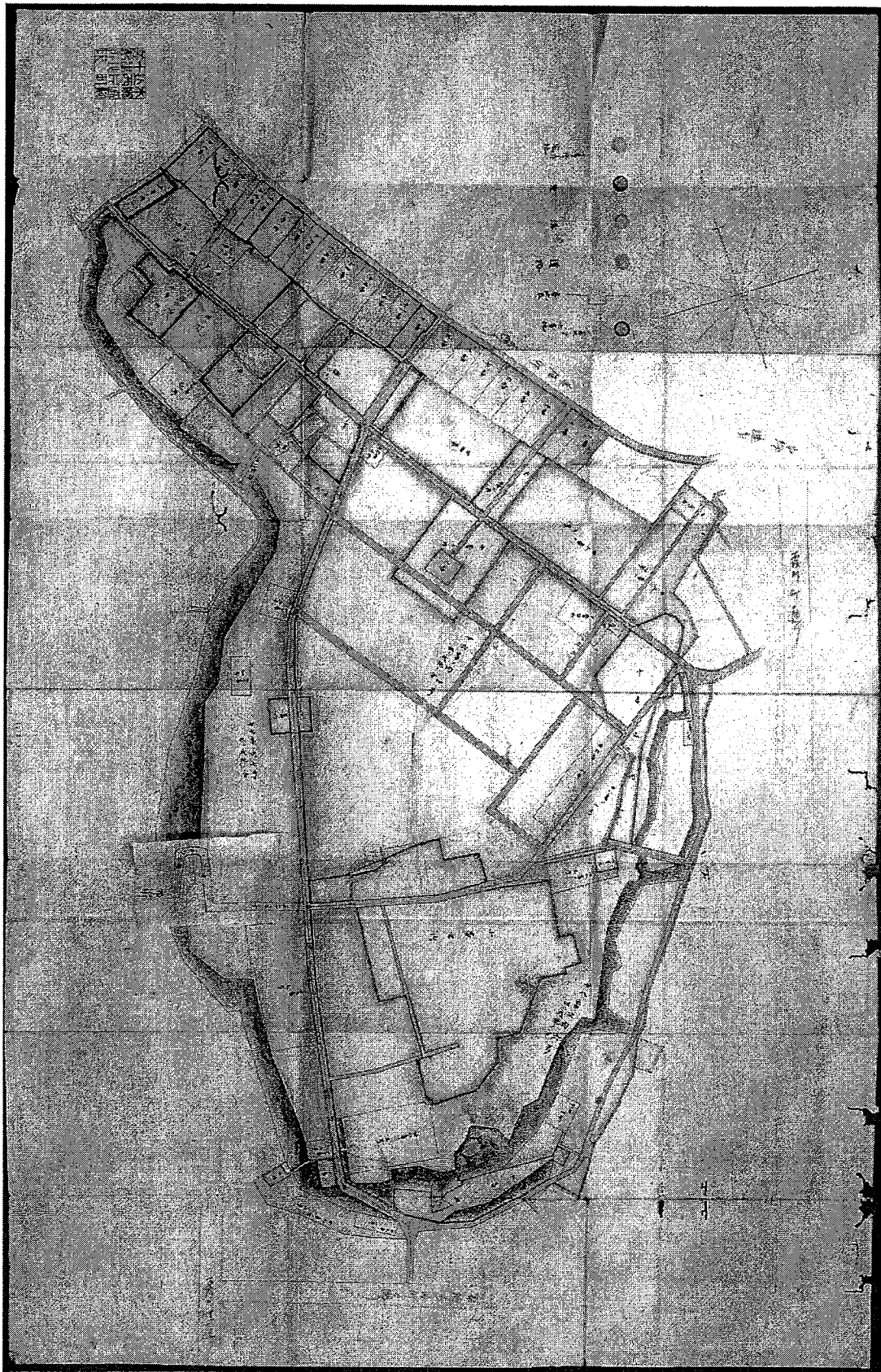


写真3 本郷区駒込西片町拾番地々図 明治20年頃 (西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分32)

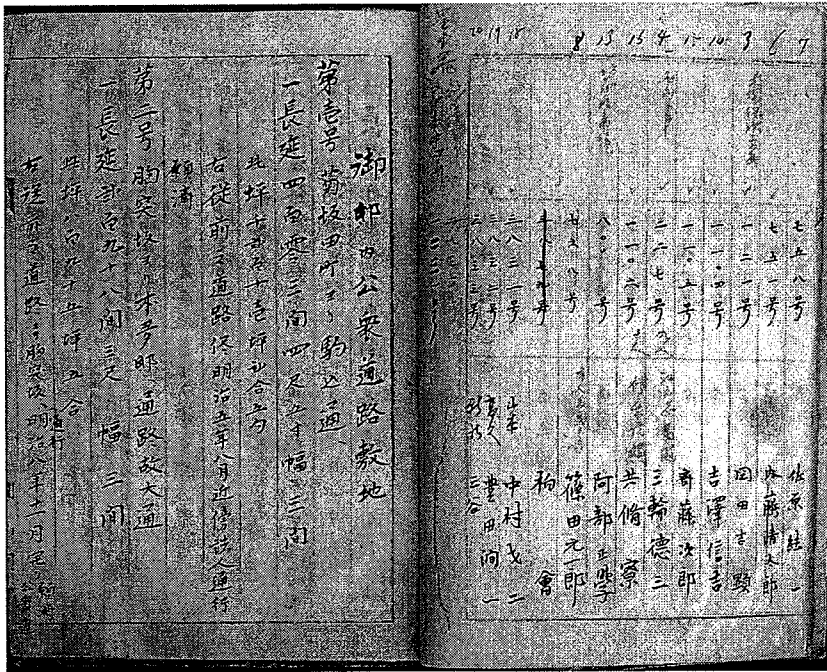


写真4 ・公衆道路敷地・井戸敷地箇所・塵芥溜箇所・井水分折表・借地証文文例  
 明治廿一年十月調 (西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分 36)

※駒込西片町における道路・井戸・ゴミ捨て場などの調査結果を記した帳簿。



写真5 備忘 (西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分 52)

※明治期における阿部家の家族および一族、使用人等に関する備忘録。

種痘の回数や出生地、阿部家からの寄付金の送り先などが記録される。

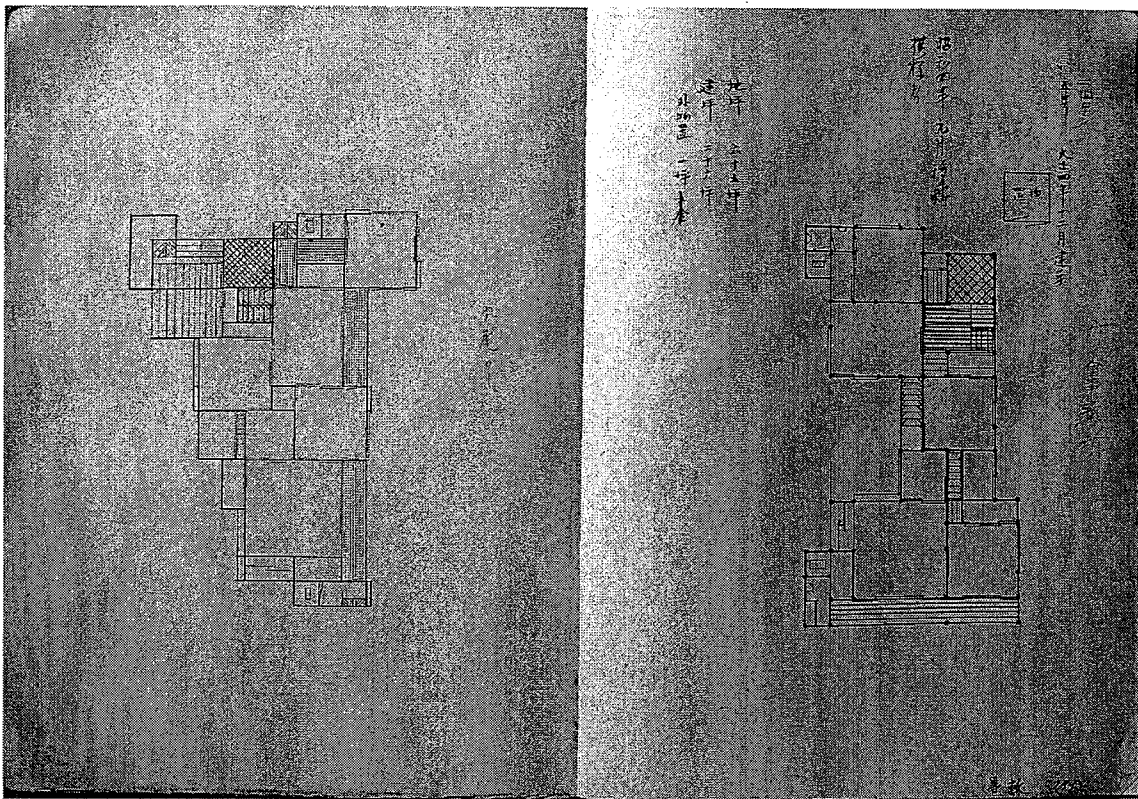


写真6 役宅貸家 絵図 百分之壱

(西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分 61)

※明治後期から昭和戦前期における役宅（阿部家職員用の住宅）・貸家の平面図を綴ったもの。

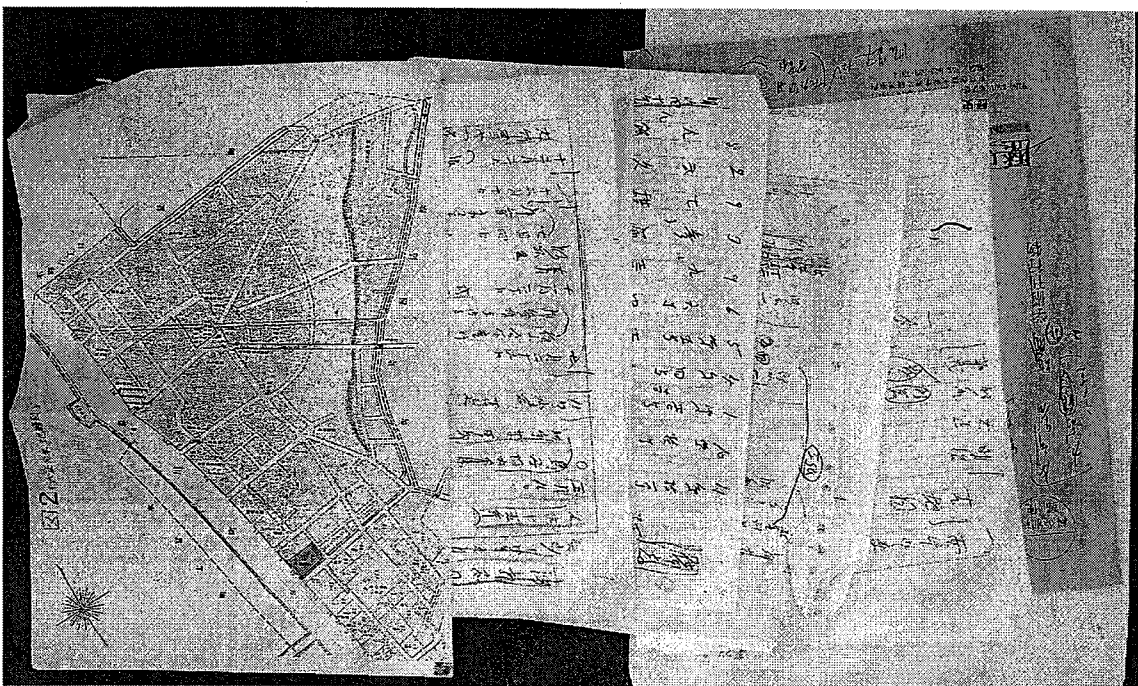


写真7 メモ類ほか

(西片町会寄託阿部家資料第一次寄贈分 78~85)

※電子複写資料や阿部正道氏によるメモ書き。

